

平成 26 年 1 月

操 作 マ ニ ュ ア ル

三重県交通共済協同組合

装置を起動する

<起動手順>

①プリンタ正面にある [電源スイッチ] を押します。



プリンタの電源スイッチ

②ノートパソコンの [電源ボタン] を押します。

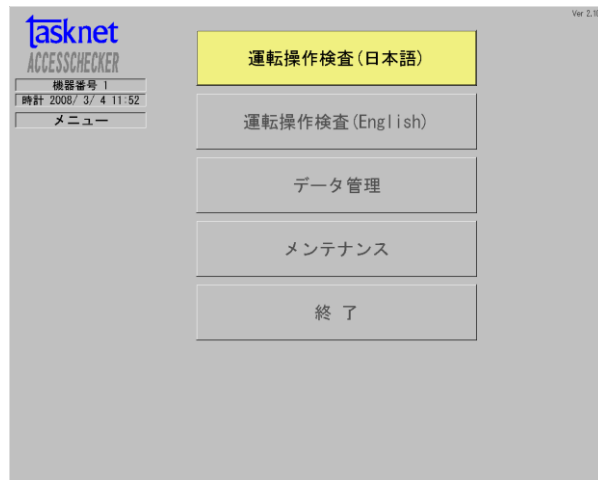
★この時、ハンドルが自動で左右に旋回します。旋回中はハンドル部にお手を触れないよう注意して下さい。

※起動中、画面が切り替わる際に、一時的にちらつくことがありますが、異常ではありません。

※ハンドル・フットペダルユニットには電源ボタンはありません。ノートパソコンからの起動信号により自動起動します。

メニュー画面の表示

ノートパソコンが起動完了すると、「メニュー画面」が表示されます。



メニュー画面

【メニュー画面】

- 運転操作検査（日本語）（日本語のみの構成の場合は『運転操作検査』と表示されます。）

日本語による4項目の検査が出来ます。

- 運転操作検査（English）[オプション]

英語による4項目の検査が出来ます。

- データ管理

検査実施結果一覧の印刷、診断票の再印刷、一覧表の取出しが出来ます。

- メンテナンス

印刷テストや日時の修正が出来ます。

- メニュー画面の左上側に表示されている日時は、検査器に内蔵された時計です。毎日の起動時に日時のずれが無いかな必ず確認して下さい。

この日時は、検査を行った際の格納データに記録されますので、検査途中で補正すると、格納データの登録が前後してしまいますので、必ず起動時に行ってください。

運転操作検査

「運転操作検査」を開始する

「運転操作検査」を開始するには、「メニュー画面」の〔運転操作検査〕を選びます。

項目を選ぶには、上下〔矢印〕キーで〔運転操作検査〕を選択して〔実行〕キーを押します。

「タイトル画面（青空の画面）」が表示されますので、そのまま〔実行〕キーを押して下さい。



タイトル画面

- ★ 検査で操作するハンドルは、〔実行〕キーを押して「運転操作検査」を開始した瞬間の位置がセンター位置となります。この時にハンドルが切られている状態ですと、正常な検査が行えませんので、ハンドルを動かさないよう注意して、ノートパソコンのボタン操作をして下さい。

検査項目を設定する

「タイトル画面」（青空の画面）にて、そのまま [実行] キーを押して、「検査項目の設定画面 1」を表示します。

通常全ての検査を「行う」にして検査を実施しますが、一部の検査を省略する場合には、次の方法で検査項目を選択します。

① 設定を変更する項目を選ぶ

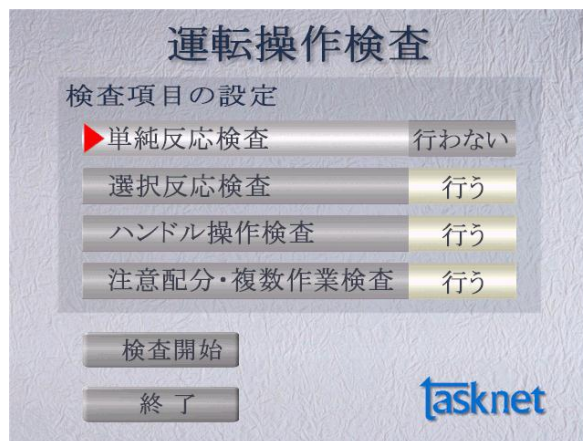
赤い三角のマークを、上下 [矢印] キーで移動します。

② 設定を変更する

[実行] キーを 1 回押すごとに、選択されている項目の「行う」「行わない」が切り替わります。

※下図は、単純反応検査を [実行] キーを 1 回押して、「行わない」に切り替えた状態です。

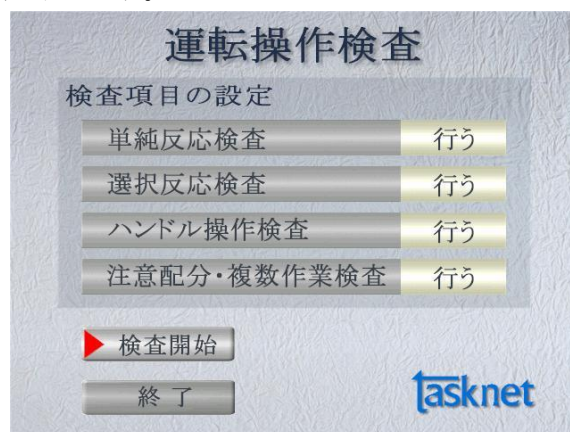
検査 4 項目ともに、「行う」、「行わない」が選択出来ます。



検査項目の設定画面 1

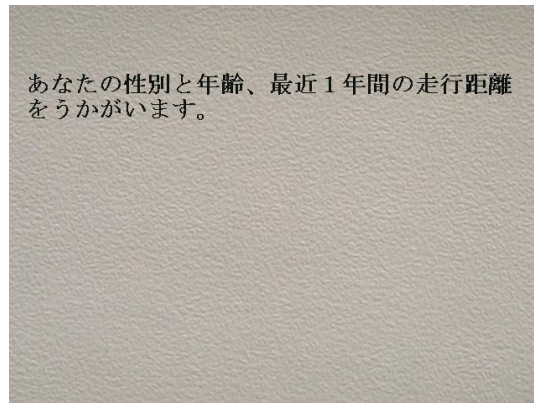
検査の開始

「検査項目の設定画面 2」で、上下 [矢印] キーで [検査開始] を選択して [実行] キーを押すと検査を開始します。



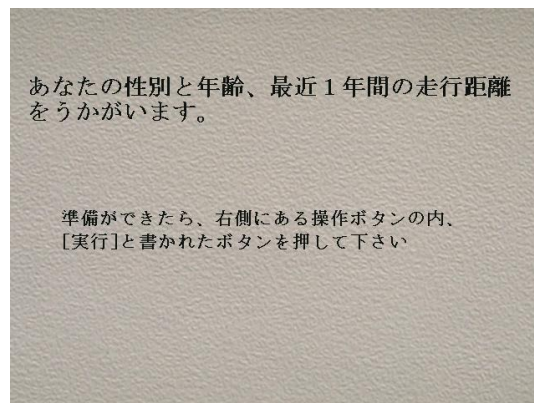
検査項目の設定画面 2

- ①「属性入力画面1」が表示され、しばらくすると「属性入力確認画面2」の画面へ移行します。



属性入力画面1

- ② 続いて、「属性入力確認画面2」が表示されますので、そのまま[実行]キーを押します。

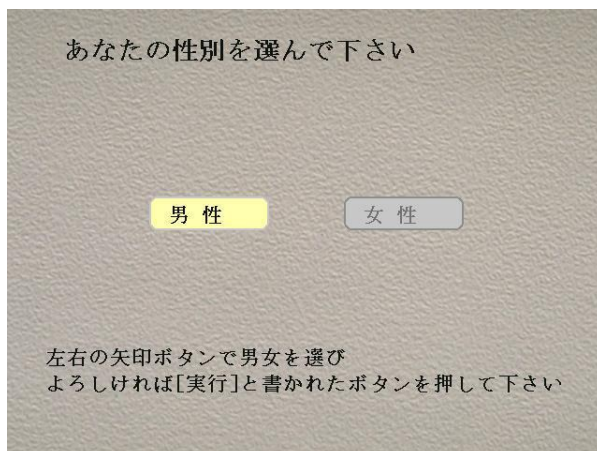


属性入力確認画面2

■はじめに、受験者の属性入力を行います。

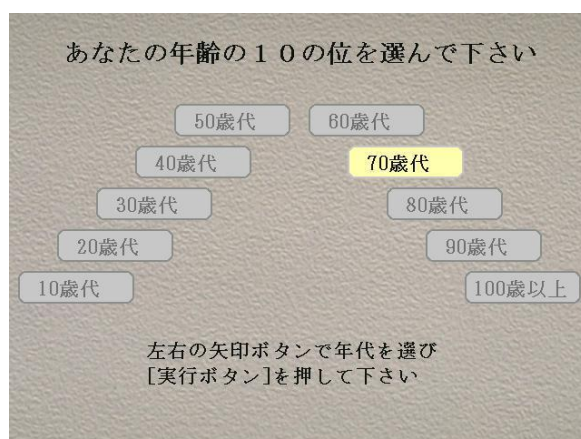
- ・年代／年齢
- ・性別
- ・一年間のおよその走行距離
- ・氏名
- ・免許証番号の各項目を選定、入力を行います。

- ③ 「性別選択画面」が表示されますので、左右 [矢印] キーで該当する性別を選択して [実行] キーを押します。



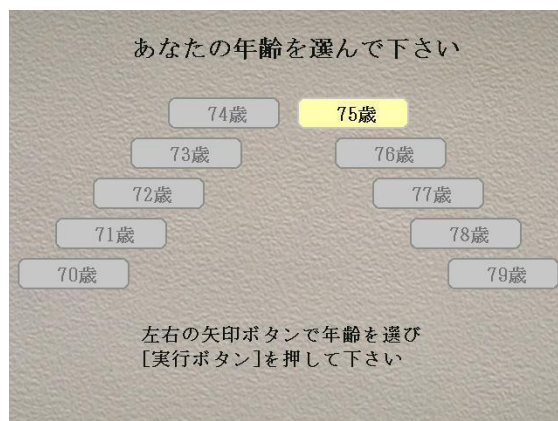
性別選択画面

- ④ 「年代選択画面」が表示されますので、左右 [矢印] キーで該当する「年代」を選択して [実行] キーを押します。



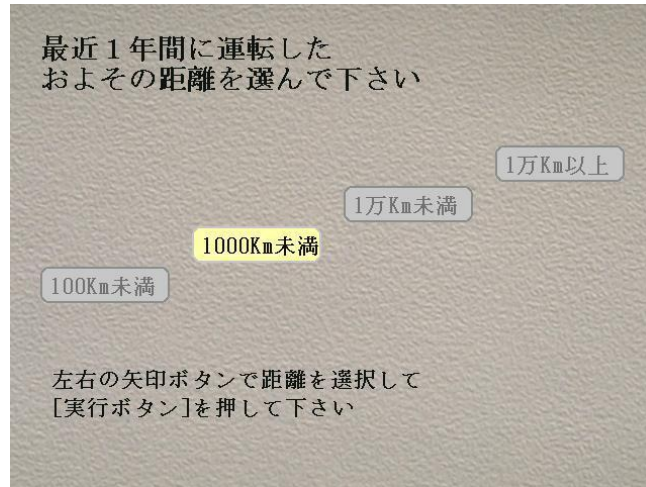
年代選択画面

- ⑤ 「年齢選択画面」が表示されますので、左右 [矢印] キーで該当する「年齢」を選択して [実行] キーを押します。



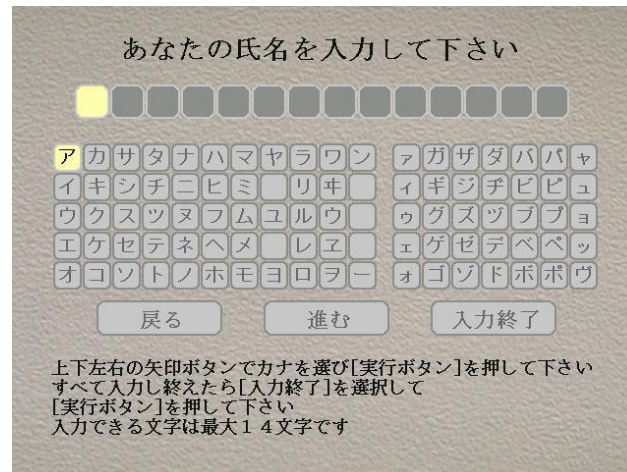
年齢入力画面

- ⑥「走行距離選択画面」が表示されますので、左右 [矢印] キーで該当する「最近一年間に運転したおよその距離」を選択して [実行] キーを押します。



走行距離選択画面

- ⑦「氏名入力画面」が表示されますので、上下左右 [矢印] キーで、黄色のカーソルを移動して、カタカナで氏名を入力します。
- 例えば [ア] を選択して [実行] キーを押すと、上部窓に「ア」と表示されます。これを繰り返し、氏名のカタカタ全ての入力を行います。
 - 全ての氏名カタカナ入力が終了したら、[入力終了] を選択して [実行] キーを押して下さい

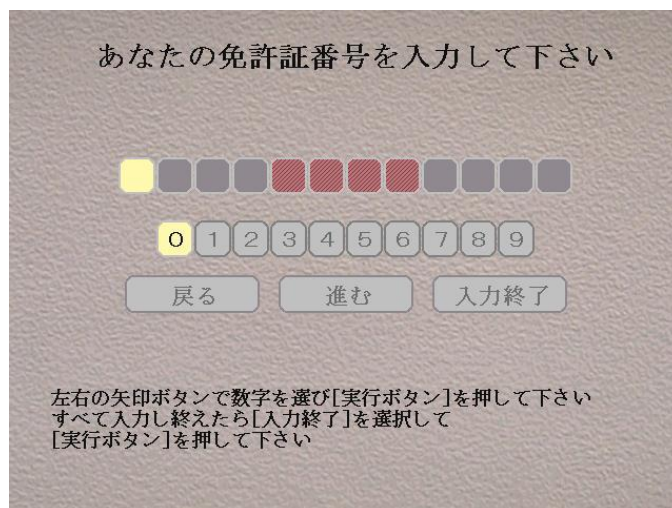


氏名入力画面

⑧「免許証番号入力画面」が表示されますので、左右 [矢印] キーで、黄色のカーソルを移動、数字を選択して免許証番号の入力を行います。

- 例えば [0] を選択して [実行] キーを押すと、上部窓に「0」と表示されます。これを繰り返し、免許証番号の数字の入力を行います。
- 全ての免許証番号の数字入力終了したら、[入力終了] を選択して [実行] キーを押して下さい。

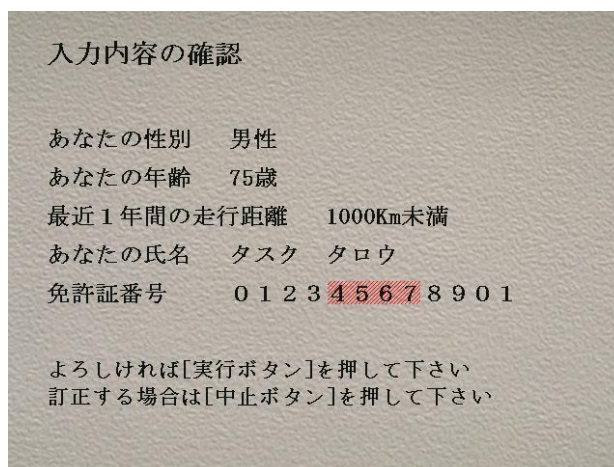
※免許証番号を入力しない場合は、何も入力せずに上下左右 [矢印] キーで、[入力終了] を選択して [実行] キーを押して下さい。



免許証番号入力画面

⑨全ての入力が終わると「入力内容確認画面」が表示されますので、入力した内容に間違いがないか確認して下さい。

- 間違いが無ければ [実行] キーを押して下さい。
- 訂正する場合は [中止] キーを押して入力内容をキャンセルし、初めから入力をやり直して下さい。



入力内容確認画面

⑩説明画面が表示され、検査進行の音声ガイドが始まりますので、聞きとりやすい音量に調整して説明を聞いて下さい。

■音量の調整

キーボードの [大] キー、または [小] キーを押して聞きやすい音量に調整ください。

- ・音量を上げる： [大] キー
- ・音量を下げる： [小] キー

■検査進行説明の後、各テストの説明・練習・テストへと進行します。

検査結果の印刷

検査終了後、結果（「運転適性診断票」）は自動的に印刷されます。

次の人の検査に移る

一人の受検者の検査が終わりましたら「検査項目を設定する」から後の操作を繰り返すと、別の人の検査と認識して、再び属性の入力から開始出来ます。

検査の中断

何らかの事情で検査を途中で終了する、または検査を最初からやり直したい時には、次の操作を行います。

○検査を途中で中断する時は、上向き [矢印] キーを押しながら、 [中止] キーを押します。

※検査が開始する前にこの操作を行うと、「検査項目の設定画面」に戻ります。

○検査の開始後に中断の操作をした場合には、次の中から操作を選択することが出来ます。

- ・今の検査を説明からやり直す。
- ・検査を終了する（全ての検査を終了して図11「タイトル画面（青空の画面）」に戻ります）

○画面の指示に従って、 [実行] キーか [中止] キーを押して選択して下さい。

説明・練習の省略（スキップ機能）

冒頭の全体の説明と各項目の説明および、練習を省略することができます。

検査内容を理解されている方が検査を行う時や、検査開始前の接続組立準備完了時の動作テスト等に使用出来ます。

- ・全体の説明の途中で、右向き [矢印] キーを押しながら [実行] キーを押すと、全体の説明を省略して、初めの項目から説明が始まります。
- ・各項目の説明中に、右向き [矢印] キー を押しながら [実行] キーを押すと、説明を省略して練習が始まります。
- ・練習中に、右向き [矢印] キーを押しながら [実行] キーを押すと、テストが始まります。

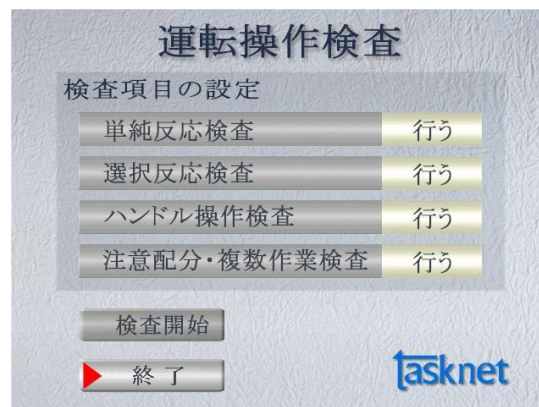
全ての検査を終わる

- ①印刷が終了すると、「タイトル画面」が表示されますので、そのまま[実行]キーを押して下さい。



タイトル画面

- ②「検査項目の設定画面」で、上下[矢印]キーにて[終了]を選択して[実行]キーを押すと「運転操作検査」を終了し、「メニュー画面」を表示します。



検査項目の設定画面

- ③「メニュー画面」が表示されます。上下[矢印]キーにて[終了]を選択します。

